

第50回 広島県中学校卓球選手権大会要項

- 1 主 旨 本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスポーツ活動の機会を与え、競技力の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な生徒を育成するとともに、相互の親睦をはかることにより中学校体育・スポーツの振興と競技力向上をねらう。
- 2 主 催 広島県中学校体育連盟 広島県教育委員会
- 3 共 催 広島県卓球協会
- 4 後 援 (公財)広島県体育協会 広島県公立中学校長会 広島県PTA連合会 広島市教育委員会
- 5 主 管 広島市中学校体育連盟
- 6 会 期 令和元年7月13日(土)～14日(日)
- 7 日 程 7月13日(土) 午前 9:20 監督会議 9:50 開会式
10:10 試合開始
団体戦 予選リーグ全部と決勝トーナメント準々決勝まで
7月14日(日) 午前 9:30 試合開始
団体戦 決勝まで 個人戦 決勝まで 全試合終了後閉会式
- 8 会 場 広島市安佐北区スポーツセンター
〒739-1751 広島市安佐北区深川二丁目50-1
- 9 競技種目 (1) 男子団体戦 (3) 男子個人戦
(2) 女子団体戦 (4) 女子個人戦
- 10 参加資格 (1) 広島県中学校体育連盟に加盟する生徒で、学校長が参加を認めたもの。
(2) 年齢は平成16年4月2日以降に生まれたものに限る。
(3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに各郡市の中学校体育連盟を通して広島県中学校体育連盟に申し出ること。
(4) 引率・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員※とする。
(※部活動指導員とは学校教育法施行規則第78条の2に示されている者とする)
外部コーチを1校・1チーム1名おくことができる。外部コーチは、出場校の校長が認めた者とし、所定の「コーチ確認書(校長承認願)」を提出する。ただし、当該校以外の校長・教職員(一貫校および同一敷地内の系列校を除く小・中・高・高等専門学校を除く)は、外部コーチにはなれない。また、同一人が複数校の外部コーチにはなれない。
(5) 大会引率者の特例
① 広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程にもとづき、当該校の校長より申請され、広島県中学校体育連盟会長が認めた保護者または地域のスポーツ指導者。
② 参加を希望する学校は、広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程および細則を遵守すること。
③ 所定の様式を、参加申込書とともに各競技の申込先へ提出すること。
④ コーチをつけることは、認められない。
(6) 参加資格の特例
学校教育法第134条の各種学校(1校以外)に在籍し、各郡市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
(7) 大会申込は、陸上競技・水泳競技を除く個人戦に限り1競技とする。
(8) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・部活動指導員・外部コーチ・トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。
- 11 参加制限 (1) 団体戦は各地区中体連単位により男女とも次表とする。
(2) 団体戦は1校1チームとする。(6～8名で編成)
(3) 個人戦は各地区中体連単位により男女とも次表とする。

	広島	竹・廿	芸北	呉・賀茂	南部	福山	備北	計
団体	10	2	2	7	5	6	2	34
個人	40	8	8	28	20	24	8	136

- 12 大会負担金 (1) 登録選手(生徒のマネージャーは含む) 1人につき、900円とする。
(2) 納入方法
ア. 参加申し込みと同時に各郡市中体連に納入すること。
イ. 納入方法については、各郡市中体連の定めによる。
ウ. 各郡市中体連はとりまとめて、県中体連が指定する口座に振り込むこと。
- 13 競技規則 現行(平成31年度)の日本卓球ルールに準ずる。(40mm+初作ボール 11本5ゲーム)
- 14 競技方法 (1) 団体戦 ① 4単1複で3番にダブルスをいれる、シングルスとダブルスを兼ねることはできない。(6~8名で編成)
② 予選リーグは、11ブロックで3~4チームリーグ戦とする。
試合はラストまで行う。(記録は3点先取で)
③ 決勝トーナメントは、予選リーグ各組1位の11チームで行う。
(試合は3点先取で)
(2) 個人戦 ① トーナメント方式で行い。ベスト4によるリーグ戦を行う。
- 15 試合球 (公財)日本卓球協会公認球(TSP, ニッタク, バタフライ 40mm+初作ボール)プラスチック球とする。
- 16 組合せ 6月28日(金) 10:00~ 三入中学校での組合せ会議にて抽選し決定する。
- 17 監督・引率 大会当日(7月13日(土)) 9:20~ 安佐北区スポーツセンターにて行う。
代表者会議 ※2日目だけ参加[個人のみ出場]する学校は監督会議に参加しなくてもよい。ただし、監督会議での決定事項は、2日目にも適用されるので注意すること。
- 18 表彰 ① 男子・女子団体戦 各1位~3位まで団体戦学校表彰状、各1位の学校には優勝旗、優勝杯、団体戦個人表彰状、
② 男子・女子個人戦 各1位~3位まで個人戦表彰状、各1位の選手には優勝杯
- 19 参加申込 (1) 期限 6月20日(木) 必着(翌日以降・電話での申し込みも認めない。)
(2) 申込方法 別紙申込用紙に記入の上、下記まで期日厳守で申し込むこと。
なお、出場が決定次第、下記アドレスにEメールにて参加申込書を送信し、その後、正式申込書を各地区専門委員長へ郵送すること。各地区専門委員長は地区の申し込みをまとめて下記申し込み先まで郵送すること。
(※Eメールのファイル名は男子〇〇中学校・女子〇〇中学校とすること。)
(3) 申込先 〒731-0212 広島市安佐北区三入東一丁目7番1号
広島市立三入中学校内 戸田 吾朗まで TEL 082-818-0301
E-mail : toda71@e.city.hiroshima.jp
- 20 宿泊申込 (1) 期限 6月20日(木)
(2) 申込先 ホテル「ニューまつお」
〒732-0056 広島市東区上大須賀町14-9
TEL : (082) 261-2259 FAX : (082) 261-2259
(3) 宿泊費・弁当代 一泊2食 6,800円(税別)・弁当代700円(税込・お茶付)
(4) その他 別紙申込書に記入のうえ、期限厳守で申し込むこと。
- 21 その他 (1) 8月7日(水)~8月9日(金)に島根県立浜山体育館(カミアリーナ)にて開催される第44回中国中学校卓球選手権大会への広島県からの参加数は男子・女子団体戦各2チーム、男子・女子個人戦各8名である。中国大会に出場権を得た生徒は、必ず出場すること。
(申し込み後の疾病・傷害等による欠場は除く)
(2) 会期中の悪天候等への対応について
午前6時に気象庁(气象台)より開催地に警報が発表されたときは、大会(競技)の運営を原則として見合わせる。
・ 警報の内容によって開催地には特に影響がないときは、開催地実行委員会が安全を確認し、競技役員が安全確保(対策)に配慮の上、実施することができる。開催の有無は、午前7時にホームページに掲載する。
・ 競技中に警報が発令されたときは、競技の実施を中断するなどの緊急安全対策を講じる。
注1 選手(団)だけでなく、競技役員・生徒役員等も含めて安全対策を考える。
注2 状況を常に関係者(引率者)に情報提供を行う。
(3) 個人情報のうち、大会運営上必要な選手名・学年・所属について公開します。尚、報道機関に記録の提供を求められた際には記録の提供をします。参加校にあってはその旨を承諾のうえ参加申込みを行うこと。

- (4) 団体戦のベンチに入れるのは登録している監督・アドバイザー・選手とする。
 (監督は当該校の校長・教員であること。)(アドバイザーは必ず学校長の承認願いを提出すること。)個人戦のベンチコーチはないものとする。
- (5) 団体戦の監督は、7月13日(土)の監督会議に出席すること。また、団体戦の試合開始の際には所定の位置に整列すること。
- (6) 選手は開会式、閉会式に参加する際には、学校の基準服またはユニフォーム着用のうえ、整列すること。
- (7) 体育館内では、選手、監督、アドバイザーは屋体シューズ(卓球シューズ)を使用のこと。
- (8) 進行上、台を複数使用することがある。(ゼッケン)
- (9) 選手は右記のようなゼッケンをつけること。

名	前	12cm
都市名	学校名	

25cm

- (日本卓球協会指定ゼッケンも可。ただしチーム名は、出場学校名であること。)
- (10) 中国大会出場者は以下の手続きで、中国大会負担金を事前納入すること。
 ア、登録選手1人につき、2,000円とする。
 イ、参加申込と同時に、各競技専門委員長に県大会終了後2日以内に納入すること。
 ウ、納入方法については、各競技専門委員会の定めによる。
 エ、各競技専門委員長はとりまとめて、県中体連が指定する口座に振り込むこと。